

芦屋国際交流協会

山手中学校 古川 依里奈

国際交流協会という名前を見て、どんなことをするんだろうとずっと思っていました。金曜日の訪問時、すごく緊張しました。担当のかたはとっても優しいかたで気持ちがホッとしました。活動が始まり、日本語教室でたくさんの外国のかたとしゃべりました。教科書に沿って勉強していく人もいれば、漢字など色々なことを自分でチャレンジしている人もいました。

私が一番苦手だった仕事は、電話に出ることです。初めて出たときは頭が真っ白になってすごくドキドキしました。でも2、3回出してみると相手の話もよく聞き取れるようになりました。外国のかたからの電話もあって、その時は担当のかたに代わってもらいました。私が一番心に残った事は、日本語教室です。外国のかたと話してみても外国の事を知るのがとても楽しかったです。外国のかたとしゃべることによって将来の夢が広がったような気がします。

中学生 体験活動週間

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」

問い合わせ
学校教育課
☎38-2087

喫茶店でトライやる

潮見中学校 小田柿 満里奈

初日、すごく緊張して8時50分に着いたらママさんは、もう準備をしていました。私たちの仕事は、新しいガムシロップを入れ、ストローをつけ足し、開店前の窓ふきをすることです。9時です。看板を出し、お客さんを待ちます。「いらっしゃいませー。」お客様から「お冷くれる」と言われたので、お店で働くのは気を使って大変だと思いました。お客さんはどの人もやさしくいい人で、注文を持って行くと「ありがとう。がんばってるね。」と言ってくれたのがうれしくて、心がとても温かくなりました。この5日間、充実し楽しかったです。中学校にトライやる・ウィークがあつて良かったと思いました。



喫茶店アバーデンで

地域に学ぶ中学生体験週間「トライやる・ウィーク」が終わりました。市内中学生が地域のかたがたと触れ合い、仕事の楽しさ・厳しさを感じ、「働くこと」を考える貴重な体験をすることができました。生徒も真剣に取り組み、どの事業所からも良い評価をいただきました。推進委員会のご協力および各事業所のかたがたの思いやりに支えていただいたからだと思います。地域の皆さんからも声をかけていただき、生徒たちは大変元気づけられたようです。

ミスタードーナツで

精道中学校 大都城 ちさと

人との触れ合いはとても大事だと思った。それに、ドーナツ1つ作るのでも心を込めて作っていることがわかった。店長さんは、働いている時にいろいろな話をしてくれました。昔の話やどうしたらみんながドーナツを買ってくれるかなど。「仕事は疲れるとか、おもしろくないと思うからそうやってしまおう」と言っていた。サラリーマンでも医者でも私たちがしている勉強でも、何か楽しいところを見つけていけば、疲れるとかそんなことは思わないんだな、と思った。もう少し早くその事に気づいていればよかったのに。

チャンスがあるなら、トライやる・ウィークをぜひもう一度体験したい。トライやる・ウィークで学んだことは、どれだけ人のことを考えて行動できるか、触れ合いが大事かということだ。そして、店長さんが言っていた「ありがとうを言える人になること」だと思う。

福丸水産でトライやる

精道中学校 長谷 佳樹

1週間、福丸水産で体験して、今まで見たことのない魚がたくさん見れてけっこう楽しかった。マグロのセリを見た。売っている人は、お客さんに高い金を出してもらおうと意味不明な言葉でリズムを作っていた。買う人は、そのリズムによって手の指を使い他のお客さんに値段が見えないように、サインを出していた。松正水産にも行き、魚や氷をネコに乗せてトラックまで運んだり店の掃除をしたりした。

この1週間、1日だけ手あみで漁をした。網を上げるとすごく重く、クラゲが大量についていた。その後、魚(ガシラ、メバル)が入ってきてすごくうれしかった。このトライやる・ウィークで、すごくいい体験ができたと思う。



福丸水産での漁業体験

ホテルでトライやる

潮見中学校 伊賀 敏裕

事業所に「あいさつ」で行った時はとても緊張しました。最初に「どういうことするんだろう」といろいろ考えていました。洗い物はともしんどかったです。その後、食器を運ぶ時、皿を落とさないようにしたり大変でした。わからない事があつたら、ていねいに教えてくれました。とてもお世話になりました。仕事のいろいろなこと、大人の大変さが本当によく分かりました。竹園で働く人たちは、「仕事にとっても熱心だな」と思いました。僕も竹園の人たちを見習い、頑張っていきたいと思いました。この5日間は、本当にいい経験になったと思います。



ホテル竹園にて

芦屋郵便局で

山手中学校 辻村 周高

1日目、指定書交付式では、局長さんから指定書をいただきました。もらうときはすごく緊張しました。他に接遇マナー研修、局内見学、車両ピカピカ運動をしました。1日目は緊張し疲れました。

2日目、まず窓口あいさつをしました。窓口あいさつは初めてだったのであまり声が出ませんでした。他にポストピカピカ運動、配達をしました。配達を入れる場所を間違えないようにしないといけないので大変でした。緊張もほぐれてきて楽しかったです。(中略)

5日目、貯金保険課の業務の手伝いをしました。内容は紙にはんこを押すという簡単な作業だったけど疲れました。

今回、トライやるで郵便局に行っているという迷惑をかけてしまったけど今後の自分が大人になって働く大切なことを学べて良かったと思いました。

歴史散歩 62

今も残る戦前の面影 15

芦屋川の護岸

西山町 東芦屋町
美術博物館 ☎5432

桜の咲く季節となると、芦屋川沿いの桜並木は絶好の写真スポットになります。その中でも、阪急芦屋川駅東の桜橋から六甲山系をみる景色は、桜の中に城山やヨドコウ迎賓館が浮かび上がるすばらしいものです。その景色から少し下の方に視線を移してみると、芦屋川のせせらぎと共に、花崗岩でがっちり組まれた芦屋川の護岸が眼に入ります。

そして、この護岸を見ると、兩岸で石の大きさや組み方が違っていることに気づきます。まず、西側の護岸の石垣は、小さく積み重ねられた石を用いて、曲線を描くように巧みに



桜橋から見た芦屋川の護岸

の六麓荘浄水場にそり立っていました。この六麓荘住宅の開発(昭和四年)もに六麓荘住宅の開発(昭和四年)を一手に引き受けたのが細野清吉氏を代表とした「細野組」でした。細野氏は石材を利用した巧みな土木技術と意匠を凝らした造園技術で住宅地を造り上げていきました。

一方、東側の護岸は、西側の護岸とは対照的に長方形に整えられた石材が規則正しく直線的に積み重ねられています。この石垣は、昭和十三年七月におこった「阪神大水害」の復旧工事でも築かれたものです。

好奇心をそそる事実は、その復旧工事に従事したのが「細野組」だったことです。もしかしら、西側の改修工事も、石垣の積み方などから考えて「細野組」が関係していたのかも知れません。

広告

甲南大学公開講座

社会人講習会『言語講座』[後期]

- 開催日時 9月25日から12月4日(予備日12月11日)までの土曜日(全10回)
- 講座内容 初級英会話①②・中級英会話③④・ドイツ語初級II・ドイツ語中級I
フランス語会話中級・上級・中国語初級会話・中国語中級会話
韓国語入門者(会話中心)・韓国語既習者(会話中心)
※ドイツ語・フランス語・中国語は2004年度前期からの継続クラスで、1年以上学習された方のみ対象
- 開催場所 6号館マルチメディア教室
- 対象者 一般社会人、高校生以上の生徒・学生
- 定員 各クラス約20人
- 受講料 英会話・ドイツ語・中国語・韓国語 15,000円+テキスト代(消費税含)
フランス語 25,000円+テキスト代(消費税含)
- 申込期限 8月30日(月)から9月8日(水) 先着順 定員になり次第締切
- 問い合わせ 甲南大学国際言語文化センター事務局 TEL.078-435-2326(直通)

秋期公開講座

『ジェンダーで視る現代の日本』

■開催日時 10月2日から11月6日まで

の土曜日(全6回)
午前10時~午前11時30分

■開催場所 5号館1階511講義室

(11/6は522講義室)

■対象者 一般社会人

■定員 200人

■受講料 3,000円

(6回分、テキストなど

資料代、消費税含む)

■申込期限 8月30日(月)

から9月3日(金)先着順

■問い合わせ 甲南学園広報部

| 月日 | テーマ |
|----------|------------------|
| 10/2(土) | シングル化する日本 |
| 10/9(土) | EUにおける男女平等の営み |
| 10/16(土) | サラリーマンとOL |
| 10/23(土) | 家事労働の価値をめぐって |
| 10/30(土) | 女性と税金・社会保険 |
| 11/6(土) | マス・カルチャーにみるジェンダー |



甲南学園

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
http://www.konan-u.ac.jp
甲南学園広報部 TEL.078-435-2314(直通)